



# 奈良県感染症情報

令和6年第25週(6月17日～6月23日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

手足口病

警報発令中!

今週の概要

- 腸管出血性大腸菌感染症について

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	手足口病	9.38	(8.85)	↗	↗	↗	↗
2	感染性胃腸炎	4.38	(5.41)	→	→	↘	↗
3	新型コロナウイルス感染症	4.02	(3.49)	→	→	↗	↘
4	A群溶連菌咽頭炎	2.97	(4.03)	↘	↘	↘	↘
5	RSウイルス感染症	0.82	(0.79)	↓	↘	↓	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの变化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

手足口病の定点当たり報告数は9.38で前週の8.85からさらに増加し、警報発令中です。奈良県内すべての地域で流行が見られ、特に中和保健所管内西部地域において17.83と特に高くなっています。流水とせっけんできちんと手を洗う、タオルの共用を避けるなど、感染予防対策をお願いします。

新型コロナウイルス感染症の定点当たり報告数は4.02で前週の3.49から増加しています。昨年は7月から9月にかけて流行が見られましたので、今後の動向に注意が必要です。換気、消毒、人との距離、必要な場面でのマスク着用といった感染予防対策を心がけましょう。

## ◆ 腸管出血性大腸菌感染症について ◆

腸管出血性大腸菌感染症は、O157をはじめとするペロ毒素を産生する腸管出血性大腸菌の感染によって引き起こされる感染症です。おおよそ3～8日の潜伏期間の後に発症し、症状は無症候性から軽度の下痢、激しい腹痛、頻回の水様便、さらに著しい血便とともに重篤な合併症を起こし死に至るものまで様々です。特に小さな子どもや高齢者は重症化しやすいため、注意が必要です。

この菌は主に牛の腸に生息しており、牛を解体処理する過程で牛肉に付着したり、牛の糞尿により汚染された食品や井戸水等を経口摂取することでヒトに感染します。また、患者や感染した人の便で汚染されたタオルやお風呂のお湯、トイレのドアノブ等を介して感染する場合があります。感染力が強く、少数の菌(100個程度)で感染するため、集団生活の中で感染が拡大する場合があります。保育施設や高齢者施設では集団感染事例が報告されています。

### 【腸管出血性大腸菌感染症を予防するために】

- 食品は中心部までよく加熱して食べましょう。(中心温度が75℃以上で1分間以上)
- 野菜等を生で食べる時は、よく水で洗いましょう。
- 生肉と他の食品を分けて保存し、生肉を扱う箸と食べる箸は分けましょう。
- まな板・包丁などの調理器具は必ずよく洗い、消毒しましょう。
- 帰宅後、調理前、食事前、トイレ後、おむつ換えの後、動物と触れあった後などは、石けんでよく手を洗いましょう。
- 下痢などの症状があるときや感染の可能性があるときは、プールや公衆浴場などの利用は控えましょう。

◆ 定点把握感染症報告状況 ◆

令和 6 年 第 25 週 6 月 17 日 ~ 6 月 23 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野			
インフルエンザ	55 (0.15)	14 (0.29)	14 (0.33)	11 (0.18)	10 (0.20)			
新型コロナウイルス感染症	221 (4.02)	32 (2.29)	49 (3.50)	41 (3.73)	77 (7.70)	22 (3.67)		
小児科定点数	34	9	9	7	6	3		
RSウイルス感染症	28 (0.82)	9 (1.00)	3 (0.33)	10 (1.43)	4 (0.67)	2 (0.67)		
咽頭結膜熱	26 (0.76)	6 (0.67)	4 (0.44)	2 (0.29)	14 (2.33)			
A群溶連菌咽頭炎	101 (2.97)	19 (2.11)	20 (2.22)	16 (2.29)	43 (7.17)	3 (1.00)		
感染性胃腸炎	149 (4.38)	35 (3.89)	43 (4.78)	24 (3.43)	36 (6.00)	11 (3.67)		
水痘	5 (0.15)		3 (0.33)		2 (0.33)			
手足口病	319 (9.38)	62 (6.89)	72 (8.00)	62 (8.86)	107 (17.83)	16 (5.33)		
伝染性紅斑								
突発性発しん	10 (0.29)	2 (0.22)	1 (0.11)	5 (0.71)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	20 (0.59)	5 (0.56)	11 (1.22)	1 (0.14)	2 (0.33)	1 (0.33)		
流行性耳下腺炎								
眼科定点数	9	3	2	2	2	0		
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (1.00)	5 (1.67)		4 (2.00)				
基幹定点数	6	7	2	7	7	7		
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎								
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)								

◆ 全数把握感染症報告状況 ◆ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核1件(中和1)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	ウイルス性肝炎1件(中和1) カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(郡山1) 後天性免疫不全症候群(HIV感染症を含む)1件(奈良市1) 侵襲性肺炎球菌感染症3件(奈良市1、中和1、吉野1) 梅毒2件(奈良市2) 百日咳1件(吉野1)

◆ 入院基幹定点報告状況 ◆

インフルエンザ	0	新型コロナウイルス感染症	23
---------	---	--------------	----

◆ 第25週のトピックス ◆

令和6年度国立感染症研究所・村山庁舎 一般公開開催のお知らせ  
(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/open-campus/openhouse/open-campus-murayama/12614-openhouse2024-m01.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男			1				1			1			1								4	6309	
	女									1										1		4	5453	
新型コロナウイルス感染症	男	3		2	1		1				1	2	4	10	7	16	7	16	15	13	9	107	3968	
	女		2	2	1	1			3		1		4	7	16	14	12	12	12	17	10	114	4578	
RSウイルス感染症	男		6	2	5	1	1	1	1													17	744	
	女		2	2	5	2																11	716	
咽頭結膜熱	男		3	5	4	3		2														17	342	
	女		2	4	1		1		1													9	287	
A群溶連菌咽頭炎	男			2	5	7	7	3	7	10	6	7	4									58	1362	
	女			2	3	2	6	7	3	5	6	1	7		1							43	1082	
感染性胃腸炎	男	1	2	10	7	4	6	11	8	6	5	5	8	3	6							82	2484	
	女	1	3	5	8	5	9	4	6	3	1	6	5	5	11							67	2139	
水痘	男			1	1							1										3	40	
	女										1											2	29	
手足口病	男	1	18	57	32	22	22	12	4	4	1	1	2									176	1022	
	女	1	14	48	30	12	16	11	8	1			2									143	852	
伝染性紅斑	男																						1	
突発性発しん	男		2	3	1	1																7	110	
ヘルパンギーナ	男			4	1	2				1												8	50	
	女		1	1	3	3	2	1	1													12	59	
流行性耳下腺炎	男																						11	
	女																						7	
急性出血性結膜炎	男																						1	
	女																						1	
流行性角結膜炎	男										1											3	81	
	女						1									2	1	2				6	84	
細菌性髄膜炎	男																						1	
	女																						3	
無菌性髄膜炎	男																							
	女																							
マイコプラズマ肺炎	男																						7	
	女																						2	
クラミジア肺炎	男																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																							
	女																							1

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

